

1 業務全般の運営計画

(1)業務運営の基本的な考え方と実施方針について

■公立図書館運営への理解

公立図書館の運営は、『社会教育法』、『図書館法』などに則り、貴区図書館政策の目指す方向に沿って展開する必要があります。また、『第2次世田谷区立図書館ビジョン』では、基本理念を「知と学びと文化の情報拠点」と定めており、弊社はその使命を果たすために踏まえるべき三つの運営指針を次のとおり設定しています。

- A 公立図書館は人々の情報・知識基盤である。
- B 公立図書館は情報化社会を生き抜くための人々のよりどころである。
- C 公立図書館は、地域コミュニティを支えるための基盤である。

■図書館運営における5つの約束

公立図書館の課題を解決し、地域の情報拠点としての役割をさらに高めていくために、弊社は「公共サービスの着実な継承」と「新たな利用者ニーズ」を念頭に次の5つの取り組みを実施します。(詳細は、2事業提案書をご覧ください)

- 1. 充実した研修で人材(財)の育成に努めます
- 2. 魅力的な企画事業を展開し、利用を促進します。
- 3. 積極的に社会貢献・環境問題に取り組みます。
- 4. 新しいことにチャレンジし市民の期待に応えます。
- 5. 人にやさしい会社を目指します。

弊社は東京都内を中心に図書館事業に携わって19年目を迎え、**全国26自治体87館**の公立図書館の指定管理者や窓口業務受託等を行っています。図書館業務を習熟し、利用者第一の心構えで臨み、その対応は様々な利用者に親しまれています。また、公共施設の管理運営を担う指定管理者に求められることは、これまで貴区が築き上げてきた図書館への信頼と実績を継続発展させることだと認識しています。

■世田谷区立図書館ビジョンの理解

第2次世田谷区立図書館ビジョンに示された基本理念『知と学びと文化の情報拠点』を実現していくには、行政だけではなく、学校、家庭、地域コミュニティなどが連携し、協力して地域の力を発揮していくことが大切だと考えます。弊社は第2次世田谷区立図書館ビジョンの基本的な考え方と『図書館ビジョン第2期行動計画(平成30～令和3年度)』等への理解を深め、図書館が「区民に広く開かれた図書館」として地域に根差した活動を展開します。

1 業務全般の運営計画

■烏山図書館の特性

・千歳烏山駅周辺では歴史ある商店街“えるも～る烏山”があるため生活の利便性があり、**烏山区民センターとその前の広場を利用した商店街や住民による地域のイベント**が積極的に開催される（下図参照）など、年間を通し常に賑わいが見られます。

・烏山地域（上北沢・上祖師谷・烏山）は、広さ・人口ともに貴区内では規模の小さい地域であり、人口構成比、面積構成比はいずれも最も少ないですが、人口密度は3番目に多く、大規模集合住宅が建設され、開発が進んでいる状況が見られます。

令和3年烏山周辺の主なイベント		
開催時期	名称	会場
2月	中学生のつどい	烏山区民センター
	からすやま新年子どもまつり	烏山区民センター
4月～5月	JA園芸まつり	烏山区民センター前広場
6月	烏山下町まつり	世田谷文学館周辺
7月	夏休み親と子の映画会	烏山区民センター
	千駄山ふれあい祭り	烏山公園
	芦花公園駅前広盆踊り大会	芦花公園駅前
8月	からすやま夏まつり	烏山区民センター前広場
	給田納涼盆踊り大会	給田千手観音広場
	お笑い夏まつり	南烏山りんれい広場
	親子木工まつり	烏山区民センター前広場
9月	烏山神社例大祭	烏山神社および周辺
10月	給田大運動会	烏山小学校
	烏山区民センター文化祭	烏山区民センター
	蘆花まつり	都立蘆花恒春園
	六所神社例大祭	六所神社
11月	JA東京中央アグリフェスタ	杉並区役所
11月 ～ 2月	烏山区民センター前広場・駅前通りイルミネーション	
12月	烏山ファミリーシアター	烏山区民センター
月1回 (1,8月を除く)	花の丘フェスタ	都立蘆花恒春園

1 業務全般の運営計画

・烏山図書館は、烏山出張所管内が主な利用者層と想定されます。まちづくりセンター単位の人口統計は、エリア内では最も人口・面積ともに多く、北西部の拠点といえます。

(単位:人口=人)

令和3年9月1日、貴区統計より

地域	世帯数	人口		面積		人口密度 (1K㎡あたり)
		総数	人口 構成比率	(K㎡)	面積 構成比率	
区内全域	491,009	918,504	100.0%	58.049	100.0%	15,823
世田谷	143,761	253,580	27.6%	12.324	21.2%	20,576
北沢	90,327	153,902	16.8%	8.652	14.9%	17,788
玉川	114,042	226,056	24.6%	15.809	27.2%	14,299
砧	78,435	164,124	17.9%	13.549	23.3%	12,113
烏山	64,444	120,842	13.2%	7.715	13.3%	15,663

(単位:人口=人)

令和3年9月1日、貴区統計より

地域	世帯数	人口		面積		人口密度 (1K㎡あたり)
		総数	人口 構成比率	(K㎡)	面積 構成比率	
烏山地域	64,444	120,842	100.0%	7.715	100.0%	15,663
上北沢まちづくりセンター	13,799	24,624	20.4%	1.716	22.2%	14,350
上祖師谷まちづくりセンター	15,824	32,565	26.9%	2.162	28.0%	15,062
烏山まちづくりセンター	34,821	63,653	52.7%	3.837	49.7%	16,589

・烏山地区は、北烏山(1丁目～9丁目)、南烏山(1丁目～6丁目)、給田(1丁目～5丁目)からなり、区の北西部に位置し、杉並区、三鷹市、調布市に隣接しています。

・公共交通機関は、中央に京王線が走っており、新宿などの商業地域や都心オフィス街へのアクセスは良好です。京王線連続立体交差事業に伴い、開かずの踏切が解消され、地域の交流が活発になることが期待されています。

・屋敷林や寺院の樹木など緑が多く残されており、寺町の鴨池(高源院)の湧水のほか、かつての烏山川、水無川など小さな河川が今は緑道・遊歩道となって、地域の方の憩いの散歩道となっています。

・烏山駅前通り商店街“えるも～る烏山”は、千歳烏山駅周辺を中心として南北にまたがる延長約1.7キロメートルの商店街で、烏山形式と呼ばれるスタンプ事業をはじめ、日本初の試みを行ってきまし

1 業務全般の運営計画

た。1店舗あたりの平均年商が1億円を超え、**国内最大級の商店街**です。現在では、コミュニティポイントでの地域貢献や環境保護等、コミュニティ醸成と社会貢献に積極的に取り組んでいます。地域の情報拠点である図書館を運営する指定管理者は、商店街と協働できる取り組みが必要であると認識しています。



■ 貴区図書館ビジョンを踏まえた事業展開



<p>第2次世田谷区立図書館ビジョン</p> <p>基本理念</p> <p>知と学びと文化の情報拠点</p>	<p>目標達成に向けたご提案</p>
<p><u>事業方針①</u></p> <p>0歳児からの読書を支える図書館</p>	<p><u>事業方針①</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・年代に合わせたおはなし会の実施 ・学校訪問ブックトークの実施
<p><u>事業方針②</u></p> <p>大人の学びを豊かにする図書館</p>	<p><u>事業方針②</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・滞在型図書館へのご提案
<p><u>事業方針③</u></p> <p>暮らしや仕事に役立つ図書館</p>	<p><u>事業方針③</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・パスファインダーや地域情報をnoteにて公開
<p><u>事業方針④</u></p> <p>世田谷の魅力を収集・発信する図書館</p>	<p><u>事業方針④</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・デジタルサイネージによる地域情報発信 ・ウィキペディアタウンの実施
<p><u>運営方針①</u></p> <p>図書館ネットワークの構築</p>	<p><u>運営方針①</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・近隣施設との連携 ・駅前広場の活用
<p><u>運営方針②</u></p> <p>専門性と効率性を両立した運営体制の構築</p>	<p><u>運営方針②</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員の専門性を高める研修